

平成18年11月6日
事務連絡

都道府県医療構造改革担当者殿

厚生労働省政策統括官付政策評価官室

保健医療に関する先駆的事例の情報提供のお願い

平素より厚生労働行政に多大な御支援、御協力をいただき、心より感謝を申し上げます。

来年6月発行予定の平成19年版厚生労働白書につきましては、「生涯を通じた健康づくりと安全・安心の医療の推進に向けて ～医療構造改革の挑戦～」(仮称)と題して、本年成立した医療構造改革の全体像を明らかにし、国民や関係者の理解を深めていただくことを目的に作業を進めております。この中で、今般の医療構造改革を先取りするような地域・職場における先駆的取組及びその成功要因を調査し、紹介したいと考えております。

つきましては、各都道府県において実践又は把握されている先駆的事例について下記により情報提供いただけますようお願い申し上げます。

記

○ 募集内容

下記の項目に関する取組事例を募集します。なお、ここに掲げた事例は近年の白書に既出のものですが、直近のものについて重ねて情報提供いただければ幸甚に存じます。

(1) 地域や職場における健康づくりの普及啓発

- ・ 長野県(住民活動の積み重ねによる予防活動の実践)
- ・ 新潟県阿賀野市(若い世代からの脳卒中予防対策の推進)

(2) 地域や職場における健康診査と保健指導

- ・ 兵庫県尼崎市(尼崎市役所、内臓脂肪症候群に着目した健診・保健指導)

(3) 過重労働による健康障害防止対策とワークライフバランスの推進

(4) 地域連携クリティカルパスの普及・推進等連携の強化

- ・ 熊本県熊本市(国立病院機構熊本医療センター、クリティカルパス)
- ・ 富山県(地域医療システムによる糖尿病の指導・ケア)
- ・ 広島県尾道市(在宅による医療・介護の包括的・継続的提供)

(5) 在宅医療の推進

(6) 医師確保に向けた総合的な対応～地域・診療科間偏在の解消～

○ 様式自由です。既存資料のコピーなどで結構です。11月17日（金）までに情報提供をお願いします。なお、白書に掲載する場合には事前に相談させていただきます。

○ 提出先

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

厚生労働省政策統括官付政策評価官室 西森、村川

TEL 03-5253-1111（内線 7785、7786）

FAX 03-3502-6373

E-mail:murakawa-yuuichirou@mhlw.go.jp